

HomeLinkアプリ

センサー利用マニュアル

Ver. 5.1

センサー利用マニュアル

Ver.5.1

目次

1. セットアップの前に	3
ユーザー様にご用意いただくもの.....	3
Wi-Fiルーターの設定を確認.....	3
アプリをインストールする.....	4
アカウントを登録する.....	5
2. 各センサーを登録・設置する	6
eHubをセットアップする.....	6
環境センサーをセットアップする.....	7
開閉センサーをセットアップする.....	8
各センサーを設置する.....	9
環境センサーを設置する.....	9
開閉センサーを設置する.....	10
3. 機器をリセットする	12
環境センサーをリセットする.....	12
開閉センサーをリセットする.....	12
4. 機器の追加・交換する	13
5. 画面について	14
メイン画面について.....	14
環境センサー・開閉センサーのパネル画面について.....	15
6. その他の機能（スマート機能）	17
シーン機能.....	17
連動機能.....	18
タイマー機能.....	20
通知機能.....	21
ホームセキュリティ機能.....	22
GPS機能（連動・通知機能で設定）.....	23
7. QR-LINK（共有機能）	25
QRコードの発行.....	25
QRコードのスキャン.....	26
QRコードの初期化.....	27

1. セットアップの前に

ユーザー様にご用意いただくもの

- 常時接続できるWi-Fi環境（2.4GHz帯）
- スマートフォン（パソコンではご使用いただけません）

Wi-Fiルーターの設定を確認

以下の設定項目をご確認ください。

項目	設定	備考
2.4GHz帯	有効	セットアップ時のみ2.4GHzにする必要があります。
パスワード（暗号化キー）	半角英数字のみ使用	32桁以上は対応していません
認証方式	WPA/WPA2	WEPには対応していません
MACアドレスフィルタリング	無効	
IPアドレス	自動割り当て	
プライバシーセパレータ	無効	※をご確認ください
Wi-Fi暗号化強化（PMF）	無効	※をご確認ください

※プライバシーセパレータについて

ルーターのメーカーや機種により、[AP隔離] [SSIDセパレータ] [APアイソレーション] [ネットワーク分離]と表示の場合もあります。

有効になると、ルーターを介してスマホと本製品と通信できないため、無効にする必要があります。

※モバイルルーターをお使いの場合

Wi-Fi暗号化強化（PMF）という項目がONになっている場合は、OFFにご変更ください。

アプリをインストールする

以下のQRコードを読み込むか、ストアにて「HomeLink」と検索し、「HomeLink（ホームリンク）」アプリ（無料）をインストールしてください。

【iOS】



【Android】



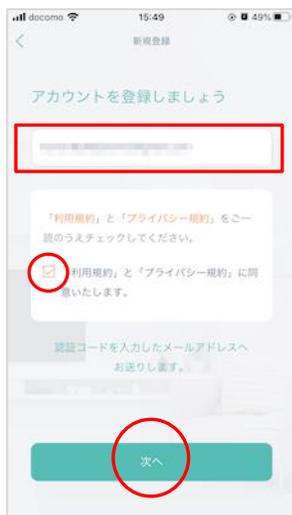
※iOS11.0、Android7.0以上をサポートしています。
※位置情報をONにしてください。

アカウントを登録する

アプリを起動し、以下の手順よりアカウント登録を行ってください。



アプリを起動し「新規登録を」タップします。



メールアドレスを入力して利用規約をご確認のうえ「チェック」をし「次へ」をタップします。



メールアドレスに届いた認証コードを入力して任意のパスワード（8桁以上）を入力し「次へ」をタップします。



「デバイスの新規追加」をタップします。

続いて機器のセットアップを行います。

2. 各センサーを登録・設置する

環境センサー、開閉センサーを使用する場合は、eHubが必須となります。

はじめにeHubを登録し、各センサーを登録してください。

動画URL

アカウント登録からデバイス登録までのサポート動画は以下をご参照ください。



<https://www.youtube.com/watch?v=ygQHb5dpxBY&feature=youtu.be>

eHubをセットアップする

eHubをセットアップする前に接続します。

LANケーブルと電源ケーブルを本体につなぎます。反対側のLANケーブルは、自宅のルーターへつないでください。

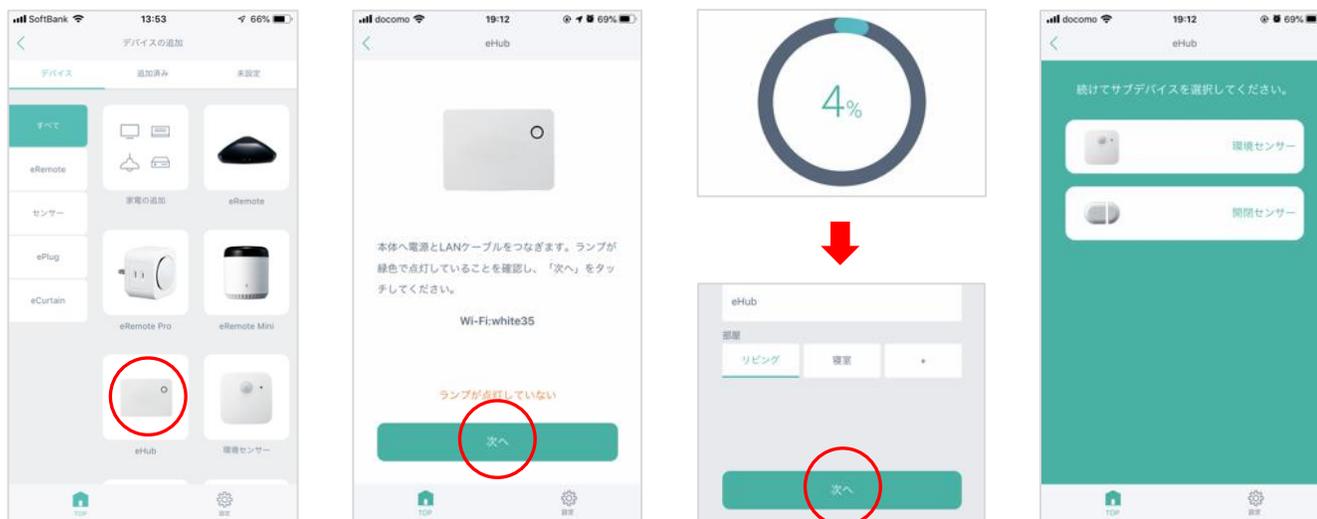


- ・LEDが緑色に点灯していることを確認してください。
- ・青色の場合は、正常に接続されていない状態です。

eHubをセットアップする

スマートフォンを自宅のWi-Fiにつなぎます。

Wi-Fiは eHub を接続したルーターのものをご利用ください。

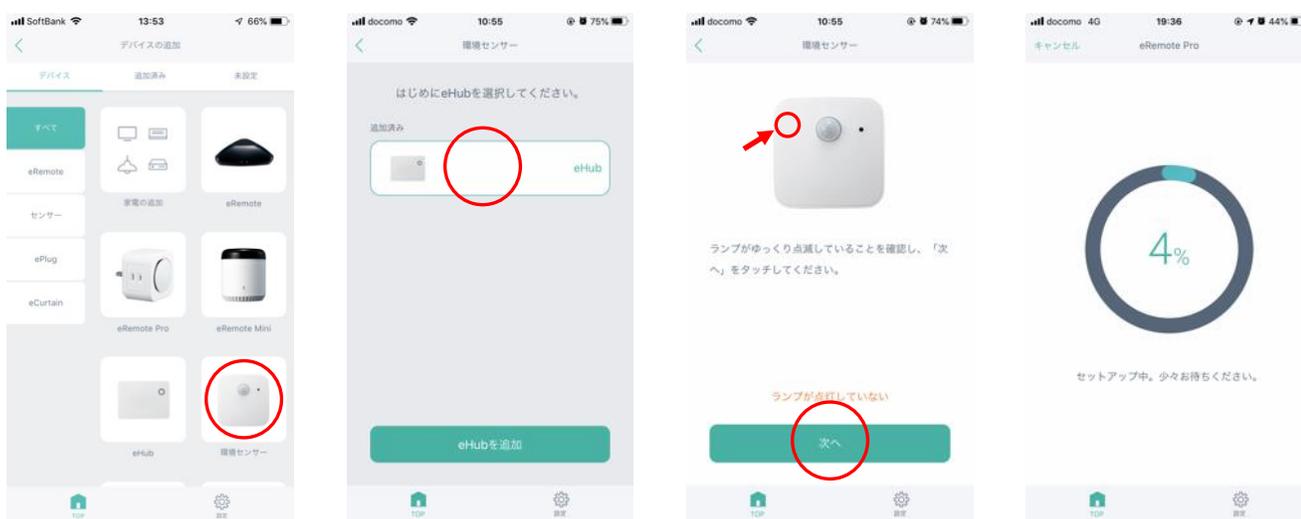


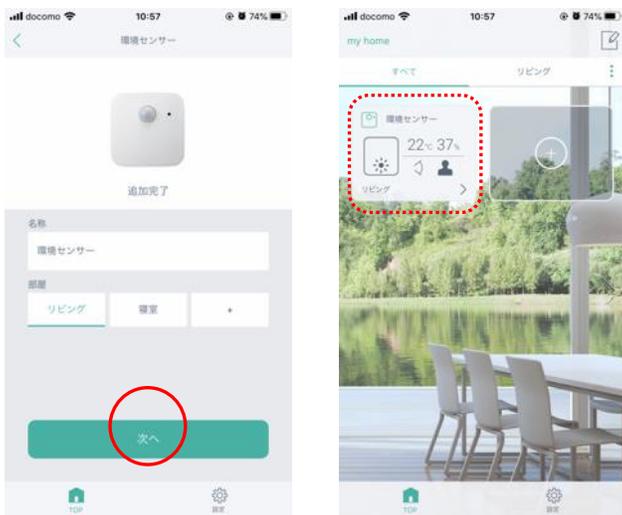
！ セットアップに失敗した場合

LANケーブルを外した状態でeHubのリセットボタンを6秒以上長押しします。LEDが青色点滅から数秒ほど青色点灯になるとリセット完了です。

再度LANケーブルを繋ぎ、緑色点灯になっていることを確認後に、セットアップを行ってください。

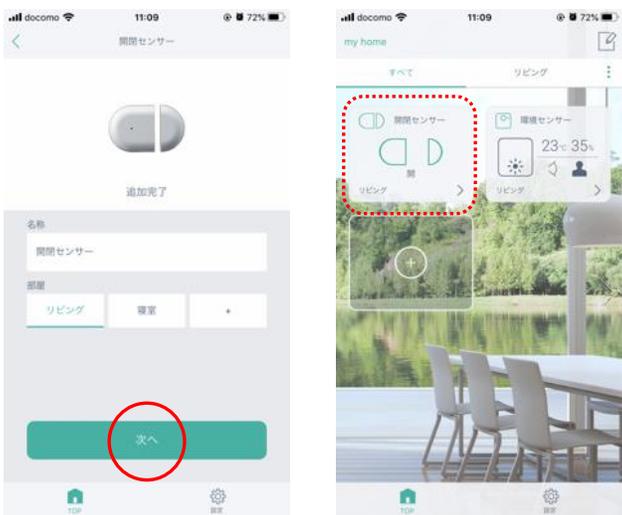
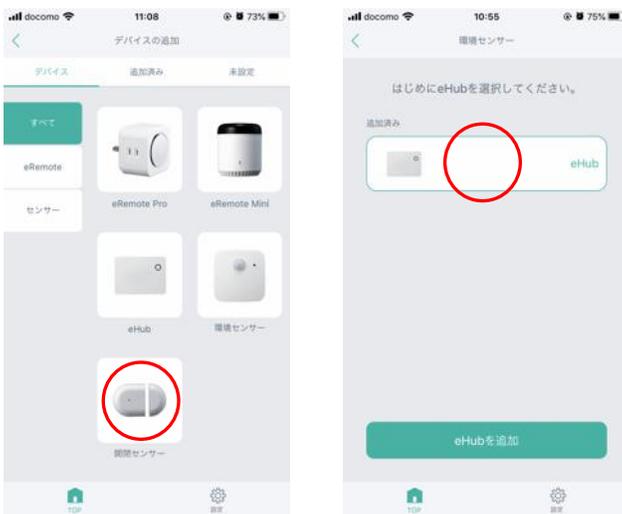
環境センサーをセットアップする





! 本体スイッチを8秒以上長押ししても、ランプが赤色点滅しない場合は、電池（単4）の交換を行ってください。
リセット方法は以下より動画をご参照ください。
<https://youtu.be/NN6WytFqU4Q>

開閉センサーをセットアップする



! 電池を入れ、ランプがゆっくり点滅しない場合は、電池を入れ直し、直後にランプが点灯している間に開閉を4回以上行ってください。
リセット方法は以下より動画をご参照ください。
<https://youtu.be/g-aarWGdAaU>

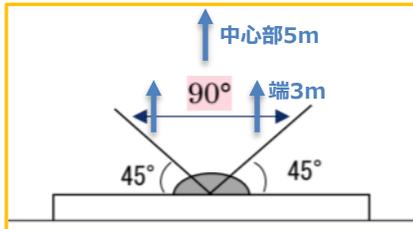
各センサーを設置する

アプリにて機器セットアップ完了後に、各センサーの設置を行ってください。

同梱している両面テープを利用して壁や扉に設置します。

※設置場所によっては、壁紙が破れることもありますので、ご注意ください。

環境センサーを設置する



検知範囲(距離 中心部5m 端部 3m、水平方向 接地面に対して90°目安)

推奨設置高さは床から20cm以上 2m未満

設置例



照明スイッチ隣に設置

① アタッチメントに両面テープを貼る

アタッチメントの向きに注意して、取り外しやすいようにアタッチメントの下側に両面テープの帯がはみ出すように貼り付けます。目安は「3M」の文字が隠れないようにします。



② リビングの壁にアタッチメントを貼り付け、環境センサーを引っ掛ける

設置はいつも人がいる付近でスイッチを押しやすい場所へ行ってください。

※壁から両面テープをはがす際、帯の部分を斜め下に引っ張ってください。手前に引っ張ると壁紙が破れやすくなります。



開閉センサーを設置する

設置例



マグネットと本体が並行



マグネットと本体が垂直



両扉に設置し、開閉を検知



- ・設置可能な幅 16mm 以上（製品付属両面テープ含む）
- ・設置場所が16mm 以下の場合、下記のように磁石が使用できません。



- ・薄いサッシへの設置（磁石を使用）側面につけた場合
※磁石の特性上、真ん中より下または上にとすると反応します。

① 開閉センサーの裏面に両面テープを貼る



② 扉に開閉センサーを貼り付ける

アプリの開閉画面でトイレ用なのか玄関用なのかを動作確認してから貼り付けてください。

<貼り付ける際の注意点>

- マグネットと本体の距離は1cm以下を目安にする
- 扉を開閉し、マグネットと本体がぶつからないようにする
- 扉を開閉し、ランプが点滅するかを確認する
- 扉を開閉し、アプリで開閉の状態が更新されるか確認する

3. 機器をリセットする

必要に応じて、機器をリセットしたい場合はこちらのページをご参照ください。

環境センサーをリセットする



本体スイッチを8秒以上長押しします。
リセット完了するとランプがゆっくりと赤色点滅します。
環境センサーのリセット方法は以下のURLよりご参照ください。

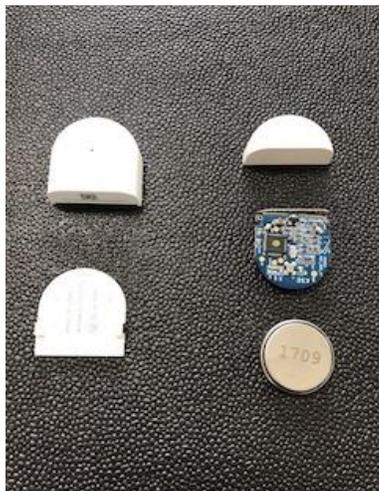
<https://youtu.be/NN6WytFqU4Q>

開閉センサーをリセットする

電池を入れた直後のランプが点灯している間に、開閉を4回以上行ってください。

リセットが完了するとランプがゆっくりと点滅します。

電池を入れた直後にランプが点灯しない場合は、10秒以上時間をおいて再度電池を入れ直してください。



開閉センサーのリセット方法は以下のURLよりご参照ください。

<https://youtu.be/g-aarWGdAaU>

4. 機器の追加・交換する

機器を追加する場合は、「デバイスの追加」より追加を行ってください。



なお、交換の場合は、下記のように旧機器を削除してから再設定を行ってください。



5. 画面について

メイン画面について



- ① ホーム … [ホーム管理]でホームの変更・削除ができます。
- ② 通知 … 通知履歴を確認できます。（※別途センサーが必要です）
- ③ 編集 … リモコンパネルを削除できます。
- ④ 部屋 …部屋がタブで表示されます。[:]で部屋の追加・編集・削除できます。
- ⑤ パネル … [>]をタップしてリモコンパネルを表示します。
- ⑥ オフライン … デバイスがオフライン（操作不可）の場合、表示されます。
- ⑦ 追加 … [+]をタップしてデバイスの登録や削除、家電の登録ができます。
- ⑧ スマート … シーン、連動、タイマー、通知、ホームセキュリティ機能はこちらから設定します。
- ⑨ 設定 … アカウントの確認、スマートスピーカー連携、アプリ情報の確認、ログアウトができます。

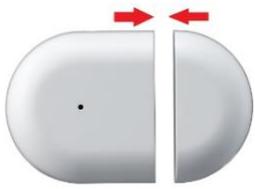
環境センサー・開閉センサーのパネル画面について

現在の情報を表示します。[>] をタップするとパネルを表示します。



開閉センサー

離れると、オープン、近づくとクローズに反応します。



クローズ

オープン

環境センサー

それぞれのアイコンを選択すると詳細を表示します。

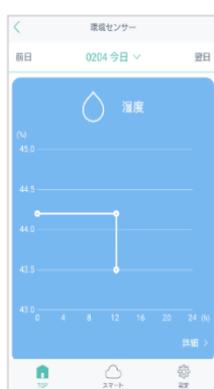
センサー部



軽く「カチッ」と押すとスイッチが反応します。



温度



湿度



照度



人感

6. その他の機能（スマート機能）

シーン機能

アプリからワンタップで複数の家電の操作を行います。

テンプレートとして「おはよう」「おやすみ」「いってきます」「ただいま」があります。

※eRemoteシリーズ、ePlug、eCurtainのみ対応

例 シーン：おはよう

一括操作する家電：テレビ電源ON、エアコンON、照明ON



トップ画面「スマート」→「シーン」→「おはよう」をタップします。



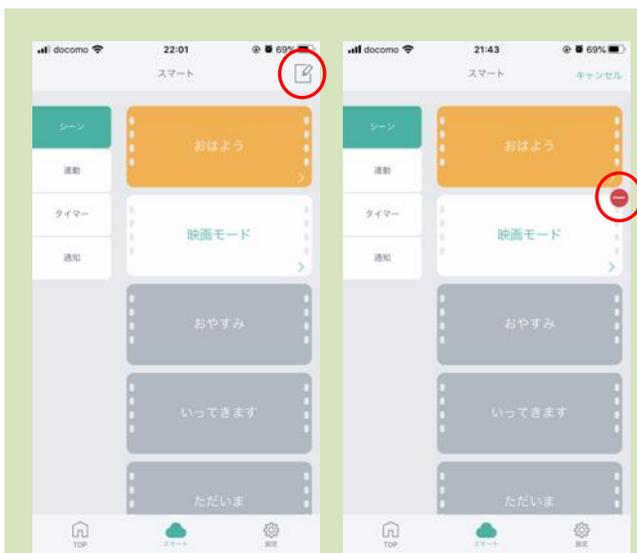
「+」をタップします。シーン名を変更したい場合は、シーン名をタップします。



操作させたい家電を追加して行きます。追加が完了したら「保存」をタップします。



ボタンの色がグレーから変化すれば、設定完了です。タップをして正常に操作できるか確認します。



【シーンを削除】

左図のように編集アイコンをタップすると、削除ができます。

【シーンのタイマー設定】

シーンにタイマー設定はできません。



【シーンを編集】

スマート画面の編集したいシーンの[>]をタップすると編集が可能です。

[+] タップするごとに動作を追加

[>] 登録してる動作の編集

[-] 設定中の動作を削除

[保存] シーンを保存

連動機能

連動機能とは、GPSやあらかじめ設定した室温や湿度のとおり、室内の環境を自動でコントロールします。

起動条件と実行動作の対応デバイスは以下となります。

起動条件デバイス：GPS、eRemote 5、環境センサー、開閉センサー

実行動作デバイス：eRemoteシリーズ、ePlug、eCurtain

例：室内温度が20度下がったら、エアコンの暖房をON



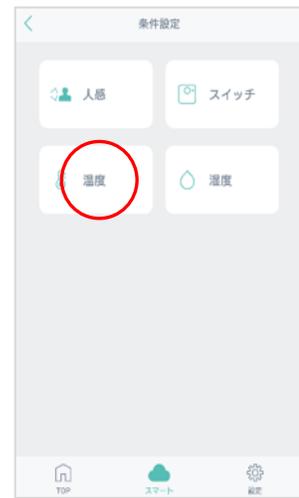
トップ画面「スマート」→「シーン」→「おはよう」をタップします。



「連動」→「+」をタップします。



起動条件対応デバイスが表示されることを確認し、連動するデバイスを選択し、「OK」をタップします。



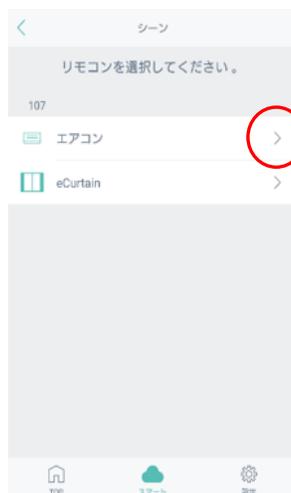
連動させる温度センサーをタップします。



条件を設定し、「OK」をタップします。



実行動作を追加「+」をタップします。



アプリで登録している実行動作デバイス「>」をタップします。



設定を暖房、26度、電源をタップし、「保存」をタップします。



条件、動作を確認し問題なければ「保存」をタップします。

※有効期限を指定する場合は、有効期限の「>」をタップします。



設定した連動が表示されます。
[ON/OFF] で設定した連動のON/OFFが可能です。

便利な使い方

スイッチを連動し、有効期限と実行動作を以下にすることで時間により使い分けができます。

外出時：「7:00 - 10:00」にスイッチを押すとすべての家電をOFF

帰宅時：「17:00 - 19:00」にスイッチを押すとすべての家電をON

タイマー機能

各リモコンまたはスマートからタイマーを設定できます。

例としてエアコン（モード：暖房、風量：強、設定温度：25度）を平日7時に設定します。

※eRemoteシリーズ、ePlug、eCurtainのみ対応



エアコンパネルを開き、時計アイコンをタップします。



プラスボタンをタップします。

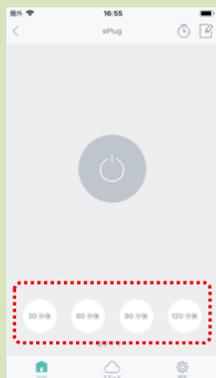


時間・繰り返し設定・動作内容を選択して保存をタップします。



上記の画面になれば、登録完了です。

[] でON/OFFが可能です。



切タイマー

画面下の4種類の切タイマーボタンをタップすると、ワンタップでタイマーを設定することができます。



スマートから設定する

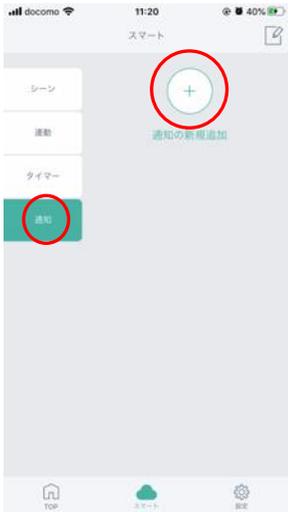
リモコンパネル以外にもスマートのタイマーからも設定ができます。

通知機能

通知機能を設定することで、設定した条件をスマホに通知することができます。

通知可能な条件：GPS、eRemote 5（温湿度）、環境センサー（室温度・人感・スイッチ）、開閉センサー

以下の手順では例として **環境センサーのスイッチを押すと通知をする** 設定をします。



「スマート」→「通知」→「+」をタップします。



「新規条件 >」をタップします。



通知設定する製品を選択後に、「OK」をタップします。



通知設定する機能をタップします。



選択した機能の条件に追加されたことを確認し、通知内容、有効期限を設定し、「保存」をタップします。



設定した通知が表示されます。[] で設定した通知のON/OFFが可能です。



「編集」
通知された際のコメントを編集します。

「有効期限」
通知機能の有効期限を指定します。

ホームセキュリティ機能

設定した通知を一括でONとOFFが可能です。

例：毎日 9:00～18:00「リビングの窓が開く」「リビングで動きを感知」したら通知する



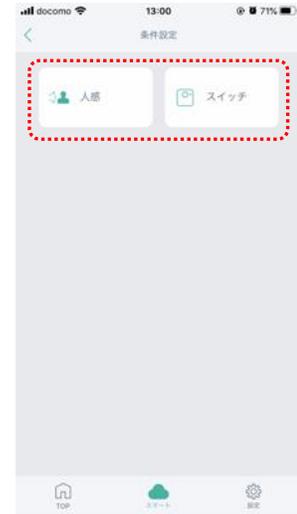
「スマート」→「ホームセキュリティ」→家のアイコンをタップします。



「+」をタップします。



設定する製品を選択後に、「OK」をタップします。



設定する機能をタップします。



追加する場合は「+」をタップします。

「有効期限」をタップして、有効期限を設定します。



有効期限を設定し、「保存」をタップします。



「保存」をタップし、設定完了です。



機能のON/OFFは、家のアイコンをタップします。

GPS機能（連動・通知機能で設定）

GPS機能とは、あらかじめ設定した距離からの入出により、室内の環境を自動でコントロールや通知します。
以下の手順では例として **地図上で指定した範囲に近づいたら照明をONにする** という設定をします。



「スマート」をタップします。



「連動」をタップします。



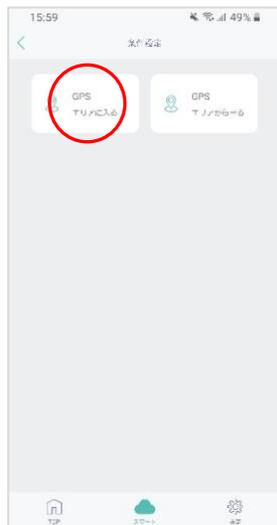
「プラス」をタップします。



「新規条件」をタップします。



GPSを選択して、「OK」をタップします。



「エリアに入る」を選択します。



お好みで範囲を設定します。
指先で範囲を設定できます。



「実行動作を追加」をタップします。

※スマホのGPS機能（位置情報）をONの状態にしてください。



「電気」を選択します。



「電源ON」のボタンを選択します。



設定内容に間違いがないか確認をして、「保存」をタップします。



上記の画面が出た場合は、許可をタップしてください。

以上で連動設定は完了です。

7. QR-LINK（共有機能）

ご家族の方などとアプリを共有して使用したい場合は、以下の2つの方法があります。

- 同一のアカウントで共有する場合

ご家族のスマホにHomeLinkアプリをインストールし、共有するアカウントでログインすると、共有可能です。

- 別のアカウントで共有する場合

QR-Linkを使用して共有可能です。設定手順は下記をご参照ください。

※共有可能な人数は一名のみです

QRコードの発行



左上のホームをタップします。



「ホーム管理」をタップします。



該当の「ホーム」をタップします。



QRコードが表示されます。
「保存」をタップします。



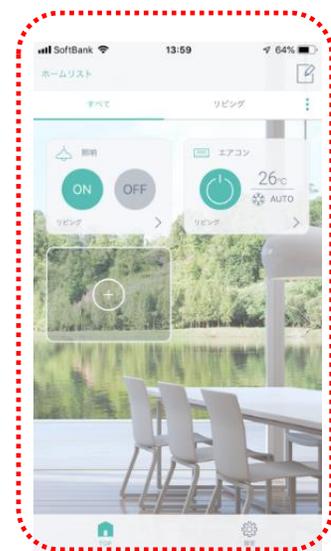
“保存完了”と表示され、お持ちの端末のアルバムに保存されます。

QRコードのスキャン

以下の手順よりスキャンしてください。

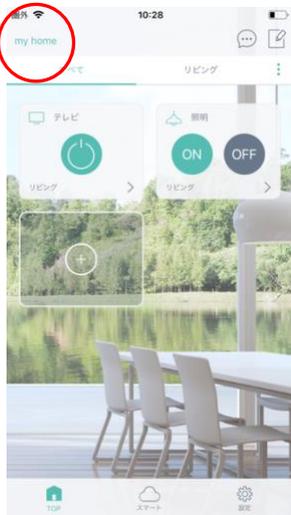
1. トップ画面の「QR-Linkでの追加」を選択します。
※ “QR-Linkでの追加” が表示されない場合は、左上「ホーム」→「ホーム管理」→「+」より新規ホームを作成し、作成したホームより追加を行ってください。
2. カメラを求められたら「OK」を選択します。
3. 注意書きを確認し「OK」を選択してHomeLinkアプリで発行したQRコードをスキャンします。
4. 読み込み完了後、QRコード発行時に設定した家電の操作ができます。

※QRコード発行時に設定済みの家電はQRコード発行元の「管理者」しか削除できません。



QRコードの初期化

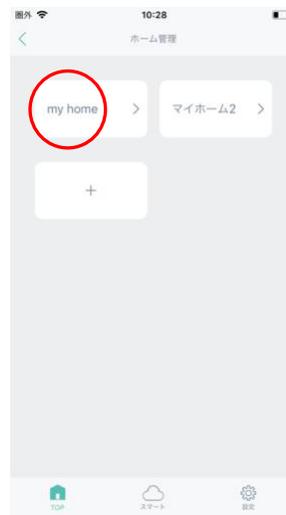
QRコード発行元の管理者（親アカウント）でQRコードを初期化することによって、子アカウントの家電操作の権限を削除することが可能です。



左上のホームをタップします。



「ホーム管理」をタップします。



該当の「ホーム」を選択します。



「初期化」をタップします。



「はい」を選択します。



初期化完了です。これで子アカウントは操作できない状態となります。



子アカウント

データが削除され、初期画面となります。